※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | T0301 |
|---|---|

# 令和５年度　公民科

| 教科 | 公民 | 科目 | 政治経済 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 最新政治・経済　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・政治や経済などに関する基本的な理解をふまえ、持続可能な社会の形成が求められる現代の諸課題について、望ましい解決の在り方を考察しよう。
・統計や地図などの資料を収集、選択するなど、情報を主体的に活用しよう。

## ２　学習の到達目標

a: 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解できるようになる。
b: 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりできるようになる。
c: 国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとすることができる。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 選択･判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに､諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。 | 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。 | 国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 現代日本の政治 | 民主政治と法<br>民主政治の基本原理<br>民主政治のしくみと課題<br>世界のおもな政治制度<br>日本国憲法の成立<br>日本国憲法の基本原理<br>自由に生きる権利<br>平等に生きる権利<br>社会権と参政権・請求権<br>新しい人権<br>人権の広がりと公共の福祉<br>平和主義と自衛隊<br>日米安全保障体制の変化<br>21 世紀の平和主義<br>政治機構と国会<br>内閣と行政機能の拡大<br>公正な裁判の保障<br>地方自治と住民福祉<br>政党政治<br>選挙制度<br>世論と政治参加 | a：政治と法の意義と機能，基本的人権の保障と法の支配，権利と義務との関係，議会制民主主義，地方自治について，現実社会の諸事象を通して理解している。<br>b：民主政治の本質を基に，日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。<br>c：国民主権を担う公民として，現代日本の諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。 | 定期テスト<br>ワークシート | 定期テスト<br>ワークシート | ポートフォリオ<br>小テスト<br>授業観察 |
| | 現代日本の経済 | 経済活動の意義<br>経済社会の変容<br>経済主体と市場の働き<br>企業の役割<br>国民所得<br>経済成長と国民の福祉<br>金融の役割<br>日本銀行の役割<br>財政の役割と租税<br>日本の財政の課題<br>日本経済の成長と課題<br>中小企業と農業<br>消費者問題<br>公害防止と環境保全<br>労働問題と労働者の権利<br>こんにちの労働問題″<br>社会保障の役割と課題 | a：経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解している。<br>b：市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。<br>c：よりよい社会の実現を視野に，経済的な効率性と公平性の関係について学習したことを社会生活に生かそうとしている。 | 定期テスト<br>ワークシート | 定期テスト<br>ワークシート | ポートフォリオ<br>小テスト<br>授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 現代日本における諸課題の探究 | 持続可能な社会の在り方<br>地域のおける防災<br>財政健全化<br>持続可能な農業の実現<br>ワーク･ライフ･バランスの実現<br>持続可能な福祉社会の実現 | a：現代日本の政治・経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。<br>b：社会的な見方・考え方を総合的に働かせ，各課題の解決策を多面的・多角的に考察，構想し，持続可能な社会の形成に向けた自身の考えを説明，論述している。<br>c：よりよい社会の実現のために，現代日本の諸課題を主体的に追究し，他者との協働もはかりながら，多面的・多角的な考察・構想を通して意欲的に課題を解決しようとしている。 | 定期テスト<br>ワークシート | 定期テスト<br>ワークシート | ポートフォリオ<br>小テスト<br>授業観察 |
| 後期 | 現代の国際政治 | 国際社会と国際法<br>国際社会の変化<br>国際連合と国際協力<br>こんにちの国際政治<br>人種･民族問題<br>軍拡競争から軍縮へ<br>日本の外交と国際社会での役割 | a：国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解している。<br>b：国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的･多角的に考察し，表現している。<br>c：国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察･構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。 | 定期テスト<br>ワークシート | 定期テスト<br>ワークシート | ポートフォリオ<br>小テスト<br>授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 現代の国際経済 | 貿易と国際収支<br>外国為替市場のしくみ<br>第二次世界大戦後の国際経済<br>国際経済の動向<br>新興国の台頭<br>経済のグローバル化とICTでかわる世界経済<br>発展途上国の課題と展望<br>地球環境問題，資源エネルギー問題<br>経済協力と日本の役割 | a：貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解している。<br>b：国際経済において果たすことが求められる日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。<br>c：国際社会で日本が果たすべき役割について考察を深めるなかで，国際社会における平和の実現について興味関心をもち，「持続可能な平和のあり方」を探究するための意欲を高めている。 | 定期テスト<br>ワークシート | 定期テスト<br>ワークシート | ポートフォリオ<br>小テスト<br>授業観察 |
| | 国際社会における諸課題の探究 | 難民問題<br>外国人労働者との共生<br>自動運転技術<br>地球環境問題<br>国際経済格差の是正<br>持続可能な平和 | a：各課題に関連する知識（小学校および中学校で習得した概念などに関する知識や『公共』で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方，国際政治および国際経済の基本的な概念や理論など）を整理し，理解している。<br>b：社会的な見方・考え方を総合的に働かせ，各課題の解決策を多面的・多角的に考察，構想し，持続可能な社会の形成に向けた自身の考えを説明，論述している。<br>c：よりよい社会の実現のために，国際社会の諸課題を主体的に追究し，他者との協働もはかりながら，多面的・多角的な考察・構想を通して意欲的に課題を解決しようとしている。 | 定期テスト<br>ワークシート | 定期テスト<br>ワークシート | ポートフォリオ<br>小テスト<br>授業観察 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度